

すくいん 議会だより

No.
114
2020.7
編集／広報広聴常任委員会
発行／岩手県栗石町議会



●今号の主な内容

6月定例会…2

町政を問う

一般質問 8議員が質問…6

常任委員会報告…15

議会改革ってなに?…16

ふるさとへの便り(80) …19

●今号の表紙／なかよしシリーズ◎

「わたしたち3きょうだい」…20



全員マスク着用、手指消毒、傍聴者入場制限で行われた定例会

新型コロナウイルス対策事業に係る 一般会計補正予算を可決

2年6月定例会は、6月5日から6月12日までの8日間の会期で行われました。

本定例会では、条例7件、予算3件、財産取得2件、同意2件、請願2件等を審議しました。

町長20パーセント及び副町長・教育長10パーセント3カ月間の報酬・減給案も可決しました。

一般質問は、8人が登壇し町当局の考えをたきました。

また、町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、8名の方が選ばれました。

さらに、議員発議2件を議決し、意見書を国に提出することとしました。

令和2年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算（第2号）

| 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|---------------|-------------|---------------|
| 108億3,576万7千円 | 2億9,286万2千円 | 111億2,862万9千円 |

主な新型コロナウイルス対策事業予算の内訳

| | |
|-----------------------------------|---------|
| ▶ ^{かき} 花卉生産者経営持続化緊急支援給付金 | 410万円 |
| ▶肉用牛肥育経営安定緊急支援事業費補助金 | 360万円 |
| ▶肉用牛振興対策緊急支援事業費補助金 | 833万円 |
| ▶飲食店応援クーポン券事業委託料 | 150万円 |
| ▶中小企業者経営応援給付金 | 5,400万円 |
| ▶県民泊まって応援キャンペーン事業委託料 | 1,380万円 |
| ▶温泉宿泊事業者緊急経営支援金 | 2,499万円 |

主な質疑

新型コロナ対策、観光業支援事業周知は

問 【杉澤議員】観光業への支援として行う雫石町県民泊まって応援キャンペーンの中身を町民に早めに分かるようにして進めるべき。どう考えているか。

答 【観光商工課長】できる限り分かりやすいチラシを作成して配布する。あわせて広報、ホームページ、SNS 等で発信する。7月11日実施をめどにチラシやクーポン券の印刷等準備を進める。



町内観光施設の宿泊を支援

旧南畑小、今後の管理運営は

問 【上野議員】旧南畑小は現在2つの事業者に貸付し、土地建物の貸付収入が計上されているが、今後もこの業者に契約を継続していくのか、または全体を指定管理とし、部分管理させていくのか。

答 【生涯学習スポーツ課長】今後、施設改修と合わせて管理運営についても、十分検討して進めて行く。

討論要旨

町として全力を尽くしてほしいので **賛成** 【西田議員】

町内事業者の個々の経営が成り立つよう応援する気構えが必要だ。自治体によっては、生産者や事業者にさまざまな現金で応援をすることも。町の財政は健全であり、もっと出金しても余力はあるのではないかと。今こそ町民の力になるべき時期であり、町として全力を尽くしてほしいため。

特別職減給案、なぜ今なのか

問 【西田議員】今は、我慢するより消費を喚起する時勢。提案するなら2月か3月にすべきだったと思う。撤回してもいいのではないかと。

答 【町長】新型コロナウイルス感染症拡大により町民の方々も相当苦しい思いをされている。その痛みを分けて、少ない金額ではあるが、新型コロナ対策に使うことが本筋だと思っている。2月3月で、このような状況になるとは誰も分かっていなかった。今が提案の適期と思うので、撤回はしない。

請願・陳情

| | |
|-------|--------------------------------------------------------|
| 請願第1号 | 義務教育費国庫負担制度 2分の1 復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願 |
| 提出者 | 岩手県教職員組合いわて盛岡支部 支部長 栗田裕年 |
| 審議結果 | 採択 |

| | |
|-------|--------------------------------------------|
| 請願第2号 | 教職員定数改善を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願 |
| 提出者 | 岩手県教職員組合いわて盛岡支部 支部長 栗田裕年 |
| 審議結果 | 採択 |

| | |
|-------|------------------------------|
| 陳情第2号 | 公務・公共サービスの拡充を求める陳情 |
| 提出者 | 岩手県国家公務員連労働組合共闘会議 議長 岩崎 保 |
| 審議結果 | 全協配布 |

同意

雫石町選挙管理委員会委員及び補充員選挙結果

○雫石町教育委員会委員

氏名 すがわら とおる菅原 徹氏 (64歳)
 住所 雫石町七ツ森 16番地 159
 任期 令和2年7月1日から令和2年9月30日
 ※前任者の残任期間

○委員

はやしざき まさくに林崎 正邦氏 (70歳・林崎) 〈継続〉
よねざわ米澤ヨシ子氏 (71歳・赤滝) 〈継続〉
すずき ゆたか鈴木 豊氏 (64歳・晴山) 〈新規〉
まさこ高村 正子氏 (61歳・中島) 〈新規〉

○雫石町固定資産評価審査委員会委員

氏名 ささき しげみつ佐々木 繁光氏 (67歳)
 住所 雫石町丸谷地 37番地 57
 任期 令和2年7月5日から令和5年7月4日

○補充員

にしだ ほういち西田 豊一氏 (71歳・上西根) 〈継続〉
ささき ひろこ佐々木浩子氏 (57歳・安庭) 〈新規〉
くまがい のぞむ熊谷 望氏 (64歳・上町三) 〈新規〉
みなみの たけし南野 健氏 (56歳・南) 〈新規〉

令和2年第3回雫石町議会6月定例会 議決結果等一覧 会期：6月5日(金)～6月12日(金)

| 議案等番号 | 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | 採決結果 | | |
|------------|-------------------------------------------------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|----|
| | | 金子一男 | 坂井尚樹 | 徳田幸男 | 岡本忠美 | 古館謙護 | 幅秀哉 | 堂前義信 | 横手寿明 | 岩持清美 | 加藤真純 | 杉澤敏明 | 西田征洋 | 大村昭東 | 上野三四二 | | 坂下栄一 | |
| 議案第1号 | 雫石町税条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第2号 | 雫石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第3号 | 雫石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第4号 | 雫石町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第5号 | 雫石町国民健康保険条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第6号 | 雫石町介護保険条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第7号 | 令和2年度雫石町一般会計補正予算(第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第8号 | 令和2年度雫石町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第9号 | 令和2年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第1号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第10号 | 財産の取得に関し議決を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 議案第11号 | 財産の取得に関し議決を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| (追加)議案第12号 | 雫石町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 同意第1号 | 教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| 同意第2号 | 雫石町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| 発議第1号 | 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 発議第2号 | 教職員定数改善に係る意見書の提出について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 ……退席 ※前田議長は採決には加わりません。

特別定額給付金等支給を可決

第2回臨時議会が5月12日(火)に開催され、報告2件、承認2件、議案1件について審議しました。

○令和2年度雫石町一般会計補正予算(第1号)

| 補正前の額 | 補正額 | 補正後の額 |
|------------|--------------|---------------|
| 91億6,500万円 | 16億7,076万7千円 | 108億3,576万7千円 |

主な予算の内訳

| | |
|-----------------|------------|
| ▶特別定額給付金 | 16億3,000万円 |
| ▶子育て世帯への臨時特別給付金 | 1,704万円 |
| ▶中小企業者緊急経営支援補助金 | 600万円 |
| ▶緊急雇用助成事業費補助金 | 400万円 |



100パーセントの給付実施を

主な質疑

問 【杉澤議員】 コロナウイルスに関連して国でもさまざまな補助があるが、どこに相談、申請すればいいかわからない人もいると思うが。

答 【政策推進課長】 そのような方の相談窓口として、役場窓口、役場ホームページ、広報等で丁寧に周知したい。

問 【加藤議員】 中小企業者緊急経営支援補助金は1年以上継続して経営していないと対象にならない。令和元年度に起業した方への補助は。

答 【観光商工課長】 今回の補正で計上したのは県の制度と共同し家賃を補助する分なので、令和元年度に起業した方へは6月の補正等で検討していきたい。

問 【西田議員】 中小企業者緊急経営支援補助金600万円を計上しているが、この額で不足した場合はどうなるのか。

答 【観光商工課長】 さらに補正で対応していきたい。

令和2年第2回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期：5月12日(火)

| 議案等 番号 | 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | 採決結果 | | | | |
|-----------|-------------------------------------------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | | 金子一男 | 坂井尚樹 | 徳田幸男 | 岡本忠美 | 古館謙護 | 幅秀哉 | 堂前義信 | 横手寿明 | 岩持清美 | 加藤真純 | 杉澤敏明 | | 西田征洋 | 大村昭東 | 上野三四二 | 坂下栄一 |
| 承認 第1号 | 雫石町税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 |
| 承認 第2号 | 令和元年度雫石町一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関し承認を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | 承認 |
| 議案 第1号 | 令和2年度雫石町一般会計補正予算(第1号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

○…賛成、●…反対、欠…欠席、-…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

6月定例会

一般質問 町政を問う 8議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

| 質問者 | 質問内容 | 掲載頁 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----|
|  にしだまさひろ 西田征洋議員 | コロナ感染禍、影響と対策は | 7 |
|  かねこかずお 金子一男議員 | 遊休農地、町単独での助成は | 8 |
|  おかもとただみ 岡本忠美議員 | 農家の所得向上、その対策は | 9 |
|  すぎさわとしあき 杉澤敏明議員 | 町内事業者等への コロナ対策は | 10 |
|  うわのみよじ 上野三四二議員 | 旧南畑小の本格的な利活用は | 11 |
|  とくだゆきお 徳田幸男議員 | 事業者救済を継続的に | 12 |
|  ふるだてけんご 古館謙護議員 | コロナ感染症の検査体制は | 13 |
|  おおむらしょうとう 大村昭東議員 | 町有地活用事業失敗の教訓は | 14 |

議会の傍聴においでください

9月定例会は9月1日(火) 午前10時開会(予定)です。
インターネットでもご覧になれます。
栗石町役場ホームページまたは、下記のアドレスからご覧ください。

公開用 URL <https://smart.discussvision.net/smart/tenant/shizukuishi/WebView/rd/council.html>

ホームページ <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>

ここが聞きたい一般質問

コロナ感染禍、影響と対策は

町長 業種別に深刻さが異なり、補正予算で対応

質問者／にしだまさひろ
西田征洋 議員



町はコロナ感染禍の損害をどこまで補填してくれるのかな？

問 新型コロナウイルス感染症で町民の暮らしや営業への影響が大きいですが、業種別ではどうなのか。その対策は。

町長 特に影響の大きい産業は観光施設の宿泊事業で休業等によるもの。タクシー、観光バス、飲食店も客が無く大きく減収していると聞いている。また花卉や和牛への大きな影響が出ている。町単独の支援として新型コロナウイルス感染症対策として地方創生臨時交付金が国から交付されるので、補正予算を組んでそれぞれの業種ごとに対応する。

肥育農家への支援は

問 和牛は今回肥育だけ支援対象で、雫石牛の銘柄の存続そのものに関わるくらい深刻な事態だと思うがどうか。

農林課長 販売額が生産費より下がった場合には、その差額の9割を補填する肉用牛肥育経営安定対策発動で農家負担分を町が肩代わりする。また、素牛導入で素牛価格の5パーセント、自家保留には市場平均価格の3パーセントの支給をして肥育農家の存続と銘柄の確保に努めていきたい。



農家への支援が急がれる雫石牛

補正予算は適正か

問 補正予算1億5,328万円余のうち（国からの交付金1億2百万円余で）町の独自負担は5,120万円程度で被害額の予測から見ても町の持ち出し分は大変少ないのでは。これからの2次補正を組む際は繁殖和牛救済も含めて地方債を利用してでも損害の補填の上乗せを考えては。

政策推進課長 今後も地方創生推進交付金あるいは財政調整基金などの活用を図って行く。

ここが聞きたい一般質問

遊休農地、町単独での助成は町長 国の交付金を有効に活用



質問者／^{かねこかずお}金子一男 議員

少子高齢化、人口減少問題が後継者不足、遊休農地と繋がる。

問 農地環境保全組織を設立できない地域や集落が、遊休農地の草刈りなどを実施した場合には、町単独での助成も考えるべきではないか。

町長 町単独で助成するのではなく、国の交付金を有効に活用した多面的機能支払交付金制度による取り組みを今後も推進していく。

問 地域活性のために、福祉施設と連携した遊休農地の活用、それに対して雇用の創出、学習等を行う場など、遊休農地の解消につながる町の取り組みがあるか。

農林課長 福祉施設との連携は、町として計画しているものはない。遊休農地の原因は、高齢化、働き手の問題、耕作条件が不利な場所などである。今後も農家の相談を受けながら支援していく。

外国人観光客の受け入れは

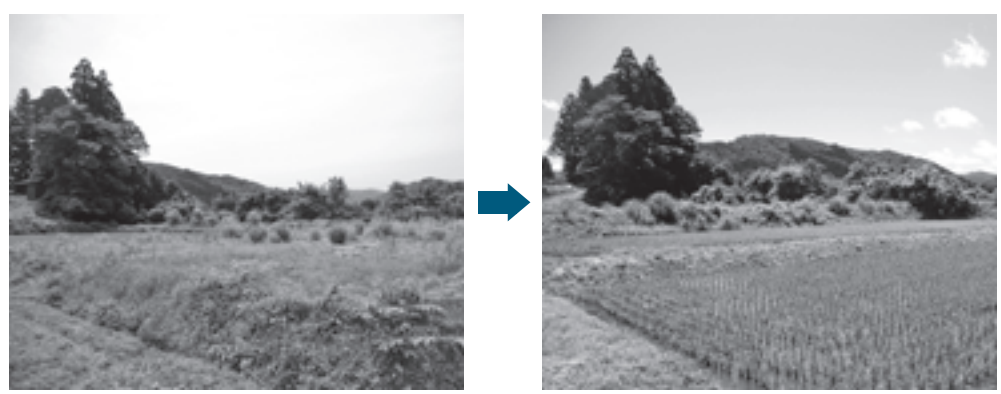
問 外国人観光客の、受入れ態勢の状況と今後の課題は何か。

町長 外国人観光客向けにプレミアムをつけた地域通貨の発行や、キャッシュレス決済機器の導入を支援し、ターゲットごとのプロモーション事業が必要になると考えている。

少子高齢化、人口減少対策は

問 町では担い手不足、後継者問題、人口減少が大きな課題である。若者が町で稼ぐ、雇用の場の創出はどうか。

観光商工課長 起業の創業支援など、空き店舗を活用した補助金を助成し、支援をしていく。



復田された遊休農地

ここが聞きたい一般質問

農家の所得向上、その対策は

町長 3つの個別施策で取り組む

質問者／おかもとただみ
岡本忠美 議員



「山並みに若葉もえる田園地帯」、
秋の豊作を願うばかりです。

問 農家の高齢化、後継者不足、更に経費の高騰等で農業経営は非常に厳しさを増している。このような状況下で農家所得向上を図れるのか。

町長 第三次雫石町総合計画前期基本計画の農林業分野では、3つの個別施策に取り組む。1つ目は、農家の育成と経営安定の促進。2つ目は、農畜産物安定生産の推進。3つ目として農畜産物の販売と6次産業化の推進を実施する。各関係機関、団体と連携し農家の所得向上に取り組む。

問 農業経営安定化の具体策は。

農林課長 雫石に合う園芸作物を何品目か調査中である。また、農業普及センターの指導を受け冬季間のハウス栽培についても取り組み、農家の収益を上げるため支援したい。



人手不足になる農家

農家の労働力低下対策は

問 農家の高齢化、後継者不足などの進行に伴う集落機能の発揮に支障が生じつつある。今後は、農地・水路・農道などの保全管理に対する担い手の負担増加も懸念される。町では労働力の低下について、今後どのように対応していくのか。

農林課長 高齢化・後継者不足などにより、農作業委託や農地の貸出しを希望する農家が増加している。受け手側の安定経営に向けた支援を行う必要があると考えている。今後農業経営の持続化に向け農業労働者の確保に取り組む。

子育て寺子屋事業について

問 時期はいつから実施するのか。また、事業の目的は。

教育次長 令和2年7月頃の夏休みと冬休み期間を予定している。目的については、小学校低学年（1年生から3年生）の希望対象者で、大学生・地域の方々と交流を図りながら学校の宿題や教科の苦手なところを学習する。

ここが聞きたい一般質問

町内事業者等へのコロナ対策は

町長 中小企業経営応援事業^{※1}などで支援



質問者 / ^{すぎさわとしあき}杉澤敏明 議員

町の経済活性化には、
プレミアム付き商品券が
大変有効ですね。

問 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている当町の宿泊・観光事業者や小売店、飲食店、タクシー事業者、農業者などの事業者等への町独自の支援策はどのようなものか。

町長 売上額が急落した事業者に対して、経営の継続と雇用の維持を図るための支援と農業における経営の継続と安定、産地の維持を図るための支援を打ち出した。温泉宿泊事業者緊急経営支援事業^{※2}、県民泊まって応援キャンペーン事業^{※3}、飲食店応援クーポン券事業^{※4}、ビジネスモデル拡充支援事業^{※5}、中小企業経営応援事業、^{かき}花卉生産者経営持続化緊急支援助成^{※6}、肉用牛肥育経営安定緊急支援助成^{※7}、肉用牛振興対策緊急支援助成^{※8}などにより支援策を講じていく。

問 国の第2次補正予算に伴う町独自の支援策として、町内の小売店やガソリンスタンド、タクシー、理容・美容店などで幅広く使える「プレミアム付き商品券」を出し、消費拡大を図ってはどうか。

町長 非常によいとは思いますが、商店街の中で確実に使われることを考えなければならぬ。今、商店街で使われている「しずくちゃんカード」のようなものを考えなければならぬ。



コロナウイルスの影響で売上げが減少した商店街

- ※1 売上減少になっている町内の事業者に対し、一律30万円を給付する事業。
- ※2 町内の温泉宿泊事業者に対し、30万円から最大200万円(施設収容人員×1万円)の支援金を交付する事業。
- ※3 岩手県民を対象に販売する町内の宿泊施設で使える宿泊クーポン券事業(1万円券の半額を助成)。
- ※4 町が20%のプレミアム分を上乗せした。町内飲食店で利用できるクーポン券を発行する事業。
- ※5 キャッシュレス決済など業務の転換拡充等のための備品等に補助(1/2、上限10万円)する事業。
- ※6 減収となった^{かき}花卉生産者を支援するための給付金事業(1事業者当たり最大200万円)。
- ※7 「肉用牛肥育経営安定交付金制度」の事業者負担分に対する支援事業。
- ※8 肥育素牛の導入と自家保留に対する支援事業(肥育素牛導入価格の5%を補助、自家保留の場合は仔牛市場価格の3%を補助)。

■他にこんな質問もしました
・下水道事業・鶯宿幹線の進ちょく状況について

ここが聞きたい一般質問

旧南畑小の本格的な利活用は 町長 来年度改修工事を予定

質問者 / ^{うわのみよじ}上野三四二 議員

旧学校のような地域に何か「核」が無いと、地域活力が低下すること…わかるかなあ。



問 旧南畑小学校跡地利用や鶯宿運動場利活用の新計画、全体像が未だに示されていない。納得のいく説明をすべきではないか。

町長 鶯宿温泉スポーツエリア整備計画で進め、入札を3回行ったが落札されなかった。再検討後、今年の9月をめどに見直しを進め、来年度改修工事の実施に向け取り組む。



本格的な利活用が望まれる旧南畑小

新型コロナウイルス感染症で町民は意気消沈、独自対策を

問 一律10万円の特別定額給付金ほか支援事務処理の進み具合はどうか。新型コロナウイルス感染症対策として町独自に積み上げ補助を考えてはどうか。終息は未知だが機を見て意気消沈している町民の意識高揚のため結集イベントを考えてはどうか。

町長 特別定額給付金(10万円)は6月4日現在5,919件、申請率92.9パーセント。6月9日までに給付金は5,809件15億450万円完了している。子育て世帯への臨時特別給付金1世帯1万円は、875世帯の見込み。中小企業者緊急経営支援補助金は3件、21万3千円。新型コロナウイルス感染症はいつ終息するかわからないので、一堂に会しての大規模集会は考えていない。

本町の目指す学校教育は

問 新型コロナウイルス感染症対策で教育現場も大変だと思うが、健やかにして学力向上を目指す本町の教育は、スケジュール通り進むのか。

教育長 休校による教育の遅れは、各学校で復習プリントやドリルを活用するなど、必要とされる授業時間を確保でき、不足は生じていないと認識している。学力向上については5名の専門官を配置し、外国語活動支援員派遣事業など強化して総合的に向上を目指して取り組んでいく。

ここが聞きたい一般質問

事業者救済を継続的に

町長 長期的な支援が必要



質問者 / とくたゆきお 徳田幸男 議員

大きな打撃を受けている観光業、飲食業への対策は急務です。

問 新型コロナウイルス感染症により死活問題に直面している事業者等に対して、当町独自の支援策を長期的展望に立って継続的に講じる必要があると思うがどうか。

町長 国等が示す「新しい生活様式」を取り入れながら、事業者がかつての経済活動を取り戻すために長期的な支援が必要であると捉えている。

避難所の3密対策は

問 集中豪雨や台風の時期になれば大雨等による災害の発生が懸念されるが、避難所における3密対策をどのように講じるか。

町長 町では「雫石町新型コロナウイルス感染症対策における避難所運営マニュアル」を5月に策定した。マニュアルに基づき避難所運営を行うとともに感染防止に努める。



今後は3密対策が望まれる避難所

入湯税を事業者への補助に

問 鶯宿温泉等の宿泊施設から徴収している入湯税の全額あるいは半額を事業者に補助し、補助した分を町が負担して苦境の中にある事業者独自支援策として手を差し伸べる必要があると思うがどうか。

観光商工課長 入湯税の活用を当初検討段階で考えたが、今回は温泉宿泊事業者緊急経営支援事業として支援する。



温泉事業者の収入が激減している

ここが聞きたい一般質問

コロナ感染症の検査体制は

町長 地域外来・検査センターを開設

質問者／^{ふるだてけんご}古館謙護 議員

町民一丸となって、
感染防止と緊急経済対策等で
新型コロナを
乗り越えましょう。



問 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の幅広いリスクに備えて、町民の生命と健康を守るための検査体制や医療体制の充実や拡充は。

町長 盛岡広域の保健医療圏に感染症が疑われる患者を診察する地域外来・医療センターを6月上旬に開設予定である。県や広域市町などの関係機関と連携して、検査や医療体制の充実確保に努める。

問 県から町内のPCR検査受診状況等の情報提供はあるのか。

健康子育て課長 雫石町は、県央保健所が管轄となっているが、市町村別のPCR検査の受診状況の情報は特に無い。今後、感染者が発生した場合は、保健所からの情報によりクラスター等の疫学調査に協力していく。

第二次町総合計画後期基本計画の実績は

問 平成28年度を初年度とする第二次町総合計画後期基本計画が令和元年度に終了した。4年間の実績は。

町長 令和元年度の実績は確定していないが、平成30年度の実績では、みんなで目指す目標の109項目中、目標値を達成している項目は49項目で、全体の45.0%である。

ごみ処理の広域化の状況は

問 令和11年度を目標に、効率的な環境負荷の低減と循環型社会の形成を目指して、盛岡広域8市町に6施設あるごみ焼却施設を1施設に集約する計画の見通しは。

町長 ごみ焼却施設の有力な建設候補地を盛岡インターチェンジ付近として、地域との協議を優先して計画を推進している。



ごみ焼却施設の候補地「盛岡インターチェンジ」付近

ここが聞きたい一般質問

町有地活用事業失敗の教訓は

町長 活用方針を決め、町民に説明



質問者／おおむらしょうとう 大村昭東 議員

“大失敗” 町有地活用事業頓挫、
10年間の時間と税金と職員の無駄遣い。
政策立案執行者、町民納得の責任取るべし。

問 町有地 14ヘクタール活用事業失敗から、何を教訓として、今後の自治を進めるのか。

町長 まちづくり会社を設立し、会社の経営や、町有地活用事業の開発手法に町が関与しないことが課題で、これまでの経緯を活かし活用方針を決め、町民に説明する。

問 議会の指摘忠告を受けとめ、是正すべきではなかったか。また、教訓は何か。

政策推進課長 まちづくり会社と町の役割分担や事業者へ全て委ねた事業推進などが大きな問題であった。

問 七ツ森地域交流センター建設議案は可否同数となった。このことからどういう教訓を得たか。

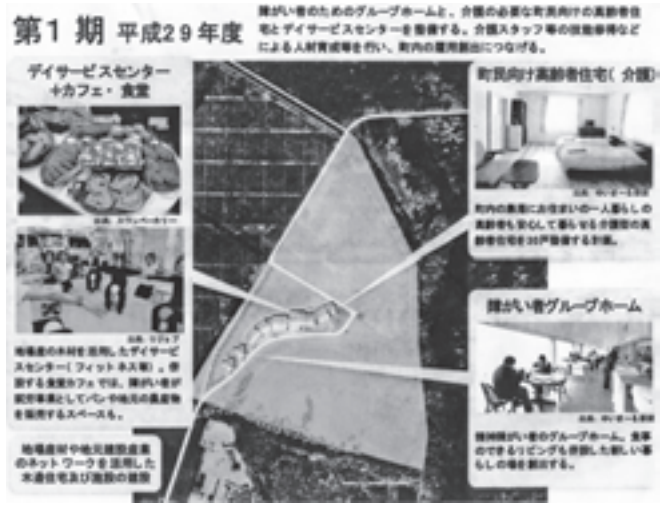
政策推進課長 大きなプロジェクトなど、外部への委託事業はミスの無いよう取り組みを進める。

問 なぜ、まちづくり会社に七ツ森地域交流センターの管理や移住相談業務を委託したのか。移住促進イベント業務を受注した会社にまちづくり会社と連携させたのはなぜか。

政策推進課長 移住ツアーは、旅行会社と相談したが、単独では困難との回答だった。そのため、まちづくり会社と共同で進めてきた。

問 移住相談業務委託料をどのように使ったのか。

会計管理者 法令、予算に従い審査し支出した。



中断した、14ヘクタール町有地活用計画図

総務産業常任委員会

〔杉澤敏明委員長〕

調査 網張専用水道現地視察〔6月11日〕

事業は住民による自主運営に

6月11日に網張ペンション村^{おもむ}に赴き、代表者より「これまでの管理会社と協議の結果、現地住民による組織で、自主管理・運営をしていく」との説明を受けました。

今後は、対象住民29軒による水道料金負担や未設置のメーターの個別負担整備、タンク周りの整備や塩素投入費、現施設の緊急設備補修等水道料金のほかにも費用がかかるとのことでした。



水源ポンプ施設を視察する委員

教育民生常任委員会

〔横手寿明委員長〕

調査 にじいろ保育園〔6月10日〕

小規模保育運営開始

待機児童解消のため、旧御明神診療所を改装し、小規模保育「にじいろ保育園」（事業主体：町社会福祉協議会）を6月1日から運営開始しました。小規模保育とは3歳未満児に重点を置いた小規模（6人以上19人以下）な保育で、市町村による認可事業です。「にじいろ保育園」では0歳児4人、1歳児4人、2歳児2人の合計10人の定員で、現在は2人が入園しています。



待機児童の解消に期待

広報広聴常任委員会

〔堂前義信委員長〕

調査 広報編集会議〔6月5日〕

新たな紙面づくりに挑戦

6月5日、広報広聴常任委員会を開催し、議会だより第114号の編集についての協議と、今後の議会広報のあり方について、勉強会を開催しました。全国議会コンクールで入賞している広報を熟読し、新たな議会広報を発行していくうえでのさまざまな意見交換が行われました。今後もより良い議会広報づくりのために、議会広報編集要領、レイアウトの変更等を模索し、協議を続けていきます。



町民目線を目指す勉強会

Q 何を変えるの？

A より多くのご意見を聞く機会を作ったり、行政を皆さんにより広くお知らせするよう変えます

Q どうして必要なの？

A 議会として皆さんのご意見や要望をもっと広く知り、行政に届けます

議会改革？ ってなに！

キーワード

- ☆分かりやすい議会
- ☆開かれた議会
- ☆政策提言

Q なにをやっているの？

A もっと住民参加を増やしたり、議会の自己採点や、行政のありかたを評価・検討します

Q 町民にとって何が変わるの？

A これまで以上に皆さんのご意見を行政に届けて、町民目線の住みやすい町にします

これからの取り組み

やること

どう変わる

1. 議会モニター制度の設置



町民の意見を広く聴取し、町民に関心を持たれる議会運営を行います。

2. 議会独自の政策評価



課題把握と政策形成を明確にし、重要と思われる政策課題を解決するため、必要に応じ、条例等を議員発議します。

3. 議会基本条例の改正



現状の議会運営と明らかに相違する部分並びに加除すべき事項等を検討し、必要に応じて条例改正します。

4. タブレット端末導入検討



導入のメリット、費用対効果を検討し、活用方法及び操作方法に関する講習会を開催します。

〈その他取り組み〉

議会の自己評価の実施、議会検証会の開催、議会業務継続計画（BCP）の策定、先例集の修正、議会広報編集要領の改正等



議会モニター制度を設置、募集しました

町議会では、町民の意見を広く聴取し、町民に関心がもたれる議会運営を行うため、議会モニター制度を設置し、6月26日まで募集を行いました。

（活動内容）

① 本会議や委員会等の傍聴 ② 議会ホームページの閲覧 ③ 議会中継の視聴 ④ 議会だよりの閲読
上記の内1つ以上について、随時意見などをいただきます。モニター会議への出席をお願いします。

（募集結果）

募集の結果、次の9名の方々を議会モニターとして、委嘱することになりました。
委嘱期間は、8月1日から2年間です。

| | |
|-----------------|----------------|
| 佐々木直美さん（安庭行政区） | 多田 孝吉さん（五区行政区） |
| 松原れい子さん（五区行政区） | 宮嶋 浩二さん（網張行政区） |
| 村上 博美さん（上町三行政区） | 原 正人さん（山津田行政区） |
| 高橋健太郎さん（黒沢川行政区） | 千葉 麻由さん（橋場行政区） |
| 小峰 耕希さん（極楽野行政区） | |





かとう あや
加藤 綾さん (43歳・下町四行政区)

身近な自然、雫石川園地

雫石町に越してきて、今年で8年になります。出不精なので未だに土地勘がないのですが、近所だけで十分楽しんでます。自宅の裏側に広がる田園の先には雫石川園地があり、毎年遠目に一直線に視界が白く見える頃、お花見に行きます。たまに、新緑の季節にはほんの少し足を延ばして塩ヶ森水辺園地で散歩。遠くに出かけなくとも、身近にある自然が大好きです。



ながさわ れいこ
長澤 禮子さん (73歳・八区行政区)

岩手山と小岩井農場

西山グラウンド近くの道路を東に進むと、岩手山と小岩井農場が融合する場所に出ます。

魅了してやまないそこは、すっきりと美しく、緑の濃淡の中に佇むと、自分の全てを包んでくれる大自然の偉大さに気づきます。

幾多の思い出が残るその風景は、心の琴線にふれ、宮沢賢治の世界を彷彿させる私の聖地でもあります。



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「しずくいしのここが好き♡」です。



たかはし まりこ
高橋麻利子さん (56歳・セツ森丸谷地行政区)

心、落ちつく雫石

子育てに最適な雫石に在住して24年。住み心地が良く、小さな庭に花や果樹を植え成長に喜びを感じながら暮らしています。24年とはいえ、まだ足を運んでいない所が沢山あるので自然が好きな私は探検気分が雫石を満喫したいと思います。

最近では、水芭蕉の群生地を発見し癒されています。



ふじえだ けいご
藤枝 圭吾さん (10歳・極楽野行政区)

自然豊かなしずくいし

僕は、夏は野球、冬はスキーをしていてスポーツが大好きです。雫石は、都会要素が少なく自然がたくさんで空気がきれいです。家の近くには、岩手山神社があり、おいしい水が飲めます。そして、三つのスキー場があって、いろいろな外国人も訪れます。外国人を見ていると、楽しいです。

僕は、このようなしずくいしが大好きです。

ふるさとへの便り—80



在京雫石町友会 会員

たなかみさき
田中美沙季さん

雫石が育ててくれた歌心

私は現在、各地での演奏・指導のほか、台東区にある日本声楽家協会にて声楽の普及にあたりながら毎日を過ごしています。レパートリーはクラシック音楽、童謡唱歌など幅広いですが、中でも石川啄木と宮沢賢治の作品による歌曲の演奏・研究は特別で、全国で彼らの魅力と岩手・雫石の素晴らしさを音楽で伝えることが生き甲斐です。また、2016年には雫石町観光大使に就任させていただき、音楽で町に貢献できるよう励んでいます。

私は三姉妹で皆盛岡生まれですが、両親が「子育てをするなら自然豊かな雫石のこの環境の中で」という思いで小岩井農場近くの丸谷地に家を建て、小学校入学と同時に引っ越しました。日本一春夏秋冬がはっきりしていると聞いたことがあるくらい、美しくも厳しい雫石町の四季と壮大な岩手山は、喜怒哀楽すべてを強く美しいものにしてくれ、“生きる”ということがいかに幸福に満ちているか

を教わりました。愛犬2匹の存在も大きく、雫石で育ったこと自体が、楽譜には一切書いていない“歌心”を育んでくれたのだと、心から感謝しています。

私と次女は18歳、三女は15歳で進学のため雫石を離れ、その当時から私と三女は東京、次女はアメリカ・イリノイ州で生活しています。4月にはハーフの姪が誕生し、アメリカで命の誕生を祝うことができました。子守歌を歌うと、腕の中でスヤスヤ眠ったり嬉しそうに声を出す姿を見て、雫石で育ててもらった歌心が海を越えても届いたように感じ胸がいっぱいになりました。

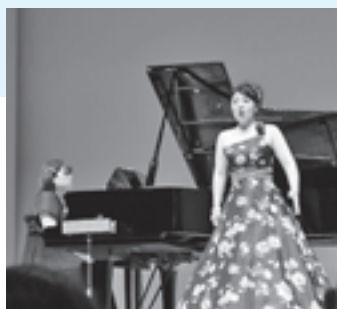
「新しい生活様式」において声楽界は大打撃を受けていますが、これをバネに、距離は密を避けても心は“密”に通わせ、色彩豊かな歌をお届けできるよう精一杯精進したいと思います。



アメリカ人の義弟は雫石の風景、温泉、食に感動していました



おかげさまで新聞取材や寄稿も多くなりました



コンサートの様子

4月に生まれた姪
(Sakura A.T.Jones) と
雫石で遊ぶことを夢見て

平成元年盛岡市生まれ。町立七ツ森小学校、雫石中学校、県立不来方高校芸術学系音楽コース声楽専攻、^{くにたち}国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業。趣味は料理、旅行、登山、映画鑑賞、カメラ。千葉県我孫子市在住。

栗石町へようこそ

＼ご縁があり、町外から迎えられた「お嫁さん」／

たかはし なつみ
高橋 成津美さん（30歳） | 埼玉県さいたま市出身・天戸行政区在住 |
（旧姓：高橋）

Q お二人の馴れ初めは？

A 別の大学でしたが、部活動（ラクロス）の学生連盟で交流があり、知り合いました。

Q 栗石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 子どもをのびのびと遊ばせられる場所がたくさんあって、とても子育てしやすいです。

Q 町に望むことは？

A 安全な町であってほしいです。



東京ディズニーランドへの旅行で
写真左から 夫の誠治さん（30歳）、長女の由奈ちゃん（2歳）、
成津美さん

なかよしシリーズ⑨

今月の
表紙

写真左から

長男 **陽仁**さん（15歳）
次男 **陽聡**さん（8歳）
長女 **陽依**さん（11歳）



とくだなおや ゆうか
徳田直哉さん、**夕香**さん（元御所行政区）
のお子さん、太陽のように明るい三兄妹です。

将来の夢は何ですか？

長男 **陽仁**さん：現在農業について勉強中

長女 **陽依**さん：看護師さん

次男 **陽聡**さん：大工さん

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳（4月～6月）】

| 月 | 葬祭費 | | お祝い、会費 | |
|----|-----|---------|--------|----|
| 4月 | 0件 | 0円 | 0件 | 0円 |
| 5月 | 1件 | 22,000円 | 0件 | 0円 |
| 6月 | 0件 | 0円 | 0件 | 0円 |
| 合計 | 1件 | 22,000円 | 0件 | 0円 |

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

地球上の人類とウイルスとの戦い。あちら方は地球が出来た頃から生き抜いてきた生物。勝ち目が薄い。人類が想定防災しても更にその上を行く地球が与える試練。生態系の変位・変化、言われて久しい。疫病・天災に本当の対策ってあるのかな？しかし、微力ながら町民のために『最善を尽くす』を信念に議会はがんばります。広報もその一助になれるよう委員一同精進します。

（広報広聴常任委員：幅 秀哉）

発行責任者（議長）／前田隆雄
編集委員長／堂前義信
副委員長／横手寿明

編集委員／幅 秀哉・古舘謙護
岡本忠美・坂井尚樹
金子一男